情報電子専攻英語講読(Technical English of Computer Science and Electronic Engineering)

専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
専門基礎	必修	1 年	2	講義	特別研究担当教員

【授業の概要】
情報電子工学専攻に関する英語文献の講読を専門分野ごとに行う。特別研究に関連する書籍あるいは論文を詳読することにより、専門分野において必要な英語力ならびに英語によるプレゼンテーション能力を養う。

【学修の進め方】
特別研究に関連した専門分野の英語文献などを詳細に読み込む。内容がしっかり把握できるまで、十分に予習しておく必要がある。

【授業計画】

担当教員一覧：池田信彦、百田正広、山田健仁、義永常宏、奥本　幸、
大橋正夫、天内和人、重村哲至、高山泰博、原田徳彦、
新田貴之、柳澤秀明、古賀崇了

担当教員：内容
池田：ニューラルネットワーク関連英語文献の講読
百田：画像、信号処理に関する英語文献の講読
山田：制御、信号処理に関する英語文献の講読
義永：形式言語とオートマトン理論に関する英語文献の講読
奥本：画像認識に関する英語文献の講読
大橋：無機結晶材料に関する英語論文等の講読
天内：生体情報機能の解析に関する英語文献の講読
重村：直接指示
高山：自然言語処理関連技術に関する英語文献の講読
原田：電磁界計算に関する英語文献の講読
新田：ネットワークプロトコル（主として RFC）に関する講読
柳澤：ハードウェア設計、または、Web ベースシステムに関する英語文献の講読
古賀：ソフトコンピューティングの応用分野に関する英語文献の講読

【到達目標】	特別研究に関連する書籍、論文を詳読することで、専門書を読解する英語力を身につける。

【徳山高専学習・教育目標】	A2	【JABEE 基準 1(1)】	f

【評価法】	主に輪講形式で授業を進めるので、分担箇所の準備度、理解度、およびレポートや出席状況等により、担当教員が総合的に評価する。
【テキスト】	担当教員が必要に応じて資料を配付する。講義概要を参照のこと
【関連科目】	特別研究、科学英語表記法、総合英語
【成績欄】	前期中間試験　前期末試験　前期成績　後期中間試験　後期末試験　学年末成績 【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】